

第2次かすがい市民文化振興プラン 施策ごとの成果指標と目標値・現状値

施策	指標	現状値		目標値	
		2016年度	2021年度	2021年度	2026年度
1 幅広い鑑賞機会・文化活動機会の提供	文化芸術の活動をしている人の割合	14.5%	12.3%	20.0%	25.0%
2 次世代の文化活動を担う人材の育成	若手音楽家等の学校派遣による特別授業の受講児童・生徒数	653人	1,126人 (2020年度)	700人	800人
〃	<参考>高校生以下を対象とするアウトリーチ事業の実施回数	23回	9回 (2020年度)	—	—
3 知りたい人に届く情報発信	市が情報発信の充実に力を入れていくべきと考える人の割合	43.0%	40.9%	35.0%	25.0%
4 市民による文化活動支援の推進	文化ボランティアの登録者数	23人	21人 (2020年度)	25人	28人
〃	<参考>文化財団サポーターの登録者数	53人	49人 (2020年度)	—	—
5 文化が育つ拠点施設の充実	市の文化施設が充実していると考える人の割合	28.8%	30.3%	30.0%	35.0%
6 特色ある文化の推進	小野道風公奉賛全国書道展覧会（道風展）への応募作品数	6,458点	5,904点	6,700点	7,100点
〃	自分史講座の受講者数	53人	0人 (実施できず) (2020年度)	60人	70人
〃	小野道風公奉賛全国書道展覧会（道風展）の鑑賞者数（うちVR展のアクセス数）	5,778人 (VR展未実施)	7,775人 (1,183アクセス)	—	—
〃	自分史事業（自分史センター利用、公募自分史出品、自分史講座、演劇×自分史プロジェクト）への参加者数	631人	430人 (2020年度)	—	—
7 文化財・伝統文化の保存・継承・活用	民俗考古展示室の観覧者数	7,130人	1,655人 (2020年度)	7,500人	8,000人
〃	<参考>講座等（親子体験教室、古代史講座、特別講座）への参加者数	672人	336人 (2020年度)	—	—
8 分野を超えた連携の推進	大学や企業、各種団体等と市、文化財団との連携による事業の参加者数	1,546人	1,600人 (2020年度)	1,700人	2,420人
9 文化による地域の活性化	生涯学習活動団体の会員数	14,868人	13,264人 (2020年度)	15,000人	15,000人